

第26回アジア地域京都大会に参加して

青木 義美



7月31日(金)から3日間、京都ウエスティン都ホテルで開催された。登録数は一般が910名、ユース48名の合計958名であった。(東日本区157名、西日本区563名、海外190名)。一昨年の第25回マニラ大会が300名(内日本から120名)の登録数からすると実行委員長の森田美都子(京都パレス)氏はじめホストクラブの力の入れようは並大抵のものではなかったのと古都京都の人氣度の高さが感じられた3日間であった。更にすべてが英語バージョンで企画、運営されており国際協会ここにありだったと思う。

私が「TAKEの間」をホテルの人に「テイクの間は何処ですか?」・・・と聞いたら、「あ、竹の間ですね」と教えられたくらい頭の中は英語が全てでした。更に我々熱海クラブも17名もの登録(内メネット2名)をしてくれて近々迫った栗本東日本区理事就任に大きなサポートになったものと確信した。



さて1日目は開会セレモニー、毛利宇宙飛行士の講演、そして岡野直前アジア会長主催の歓迎式典、2日目は午前中が分科会(もちろん全てが英語での説明でした)、PMは各希望に分かれてのエクスカッション、そしてエドワードアジア会長主催の式典(AP Night)、最終日は報告会、次回シンガポール大会のアピール、そして静かに厳かにClosing Ceremony(閉会式)で終了した。

全般を通じて感想をまとめてみる。

ホストクラブはじめとにかくすべてが英語バージョンで我々含めた英語音痴派にはよくわからない部分も多かったが将来のワイズへの姿が浮き彫りにされた。ユースも含めてパイリンガルの必要性を痛感させられた。

2日間の食事会では予算の関係もあり食材にお金をかけない手法であったが味付け特にあたり(ダン)は京都ならではの味が出ていた。2年前のY大会と比べては申し訳ないが皆さんの意見は「○○○○大会よりずっと良かったよね」・・・が実感でした。

最後になりますが毛利宇宙飛行士の講演は感動した。科学とスーパーハイテクの環境の方が「戦争のない家族愛」を強調されていた。

とにかく3日間35~39℃の毎日の暑さで疲れ切ったがほんとに素晴らしい感動の3日間であった。来年は台湾での国際大会であり更にその実行委員長が東京江東の藤井寛敏氏ですのでまたまた熱海クラブの役目は大きいものであります。



富士山部 第一回役員会・評議会

副書記 大川 貴久



7月12日(日)、伊東クラブのホストで暖香園にて開催されました。この日は、猛暑でここにたどり着くまでに汗だくです。13時より役員会、14時30分から評議会がそれぞれ開催され、部長・各事業主査・各クラブ会長方針等の議案がすべて承認されました。また東日本区から池田会員増強事業主任(熱海クラブ)の会員増強についての挨拶があり主任の会員増強への熱い思いが伝わってきました。

今回の富士山部役員会・評議会は熱い・・・暑～い一日でした。

熱海クラブからは、二見会長、鈴木恵次A副会長、栗本次次期東日本区理事、池田東日本区会員増強主任、大川副書記の5名が参加しました。



新旧役員慰労激励会及び新入会員歓迎会

親睦副委員長 池田 直文



八代丸帰港二見丸出港及び村上君の入会歓迎会ということで新旧役員慰労激励会が、7月3日「玉の湯ホテル」で行われた。出席者24名で、全員が二見会長や八代直前会長らに、労いや励ましの言葉を捧げました。

熱海クラブの宴会といえば、メンバー3社のところのコンパニオン。各社二次会獲得のため、No.1(じゃんけんの強い)ばかりで楽しいひと時を過ごしました。

八代直前会長、栗本前書記、小原前会計、本当に一年間ご苦勞様でした。お疲れ様です。また、二見会長、大川副書記(病氣療養中の小倉書記に代りまして)、深澤会計、一年間宜しくお願い致します。そして、参加していただきました皆様、ありがとうございます。次の親睦事業も宜しくお願い致します。ただ、いつもは卒業幹事も花束戴ける筈なんだが、どうしたんだろう? 誰なんだろう?



マニラダウンタウンクラブ訪問記

札 埜 慶 一



マニラダウンタウンワイズメンズクラブ(以下 MDYMC)65周年記念の記念式典に2015年7月11日、団長 札埜慶一、IBC 委員長 野田進、IBC 副委員長 小松巖と参加してきました。

MDYMC とは、2014 年熱海クラブが 50 周年記念の時に IBC の締結を行いましたがいざばらぶりの訪比となりました。暑い最中にさらに暑いマニラへ行くなんて...マニラには寒い時に行きたいなんて思いながら、到着したら予想よりさらに暑かった。現地では、野田、小松両名のガイドに助けられてスムーズに移動、一般的にスムーズが考えられない国なので感謝!

会場は政府御用達のマニラホテル・ボールルームで大掛かりな特設舞台が設置され開催された。MDYMC 会員数は 65 名、女性会員が半数くらい、当日新入会員 10 名が紹介された。相変わらずなかなかアクティブなクラブである。このメンバーだけで比国の GDP10% は軽く稼ぐだろうというメンバー構成には驚く。長者番付 1 位 SM(シューマート) の社長、銀行の頭取、海運会社の会長、フリーメイソンのグランドマスターまでいる。その方たちとメネット、コメットまで総出演で踊って歌って歓迎をしてくれました。とても日本では考えられないもので、よく腰が大丈夫だなどときりに感心してしまいました。参加者は 300 名位。IBC としては京都パレスクラブ 4 名、台北アルファ 2 名等はなじみのある方々で、それ以外にも多数来られていたようですが、把握しきれず。フィナーレでは、特設舞台上げられてみんなでダンス! 式典というよりはメンバー、メネット、コメット総出演の宴会のようでお国柄を感じました。

今後の展開ですが、従来の IBC のように定期的に交流しようとしても、比国のお国柄ゆえきちっとしたものは難しいと考えます。なだらかな互換関係として、個人的にも訪比できるときに親睦を深め、周年記念などで IBC として参加できればと思います。文化や環境の違う国とのお付き合いは相手の立場にたつての交流が必要と感じた記念式典でした。



Information

* YVLF 9/11~9/13
* 富士山部会 9/27 伊東

* 伊東クラブ40周年 2015/11/22
* 富士宮クラブ20周年 2016/2/21
* 御殿場クラブ30周年 2016/5/29

